

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	保健福祉部健康増進課		■担当係	母子保健係
■評価事業名称	子育て支援事業			
■事業開始年度	平成3年度			
■評価事業コード	040200 - 212	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	01 子育てと医療・福祉の充実した明るく健やかなまちづくり		
	■基本施策	01 子育て環境の充実		
	■施策	06 母子の健康の確保及び増進		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務			
■法令等の名称	母子保健、児童虐待の防止等に関する法律、子ども・子育て支援法			
■関連計画の名称	北上市こども・子育て支援事業計画、男女共同参画プラン、北上市健康づくりプラン			
■事業の目的と概要	正しい知識の普及と仲間づくりを勧めることで、妊娠、出産、育児が楽しいと感じられる。両親学級、パパママ教室、育児学級、離乳食教室の開催			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	令和1年度事業計画	令和1年度事業量実績
01	子育て支援事業	妊婦とその家族・乳幼児の保護者とその家族	産前教室14回、沐浴体験デー3回、育児学級10回、ふれあいベビー教室5回、プレママ体験デー2回、離乳食教室12回	産前教室13回 延人数233人、沐浴体験デー3回 延人数32人、ふれあいベビー教室 5回 延人数50人、育児学級10回 延人数190人、離乳食教室11回 延人数178人、プレママ体験デー1回 延人数0人新型コロナウイルス感染症対策のため産前教室、ふれあいベビー教室、離乳食教室、プレママ体験デー3月実施分各1回は中止。

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	備考
直接事業費	388	360	447	442	
人件費	9,301	9,691	6,225	5,336	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	9,689	10,051	6,672	5,778	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	28年度	29年度	30年度	1年度	指標の説明
01	開催回数	51回	44回	44回	43回	全教室
02	参加者の満足度(%)		79.5%	82.70%	75.5%	参加して満足だったと答えた延数/産前教室参加延数

# 事務事業事後評価シート[令和1年度事業]

03	開催1回当コスト	189,980円	228,431円	151,636円	134,372円	フルコスト÷開催回数
04	第1子を出産した母のふれあいベビー教室の参加率		10.7%	15.4%	10.3%	平成29年度から「産前教室」と事業名称変更し、内容をリニューアルした。仲間づくりのきっかけの場であるふれあいベビー教室の参加者が増えることで地域の資源を知り、楽しく育児していける。(母の教室参加者/年度内の第1子の出生数)
05	参加のべ数	484人	494人	512人	683人	母親学級は参加延べ数、他の学級については保護者の参加延べ数。
06	参加者1人当コスト	20,018円	20,346円	13,031円	8,460円	フルコスト÷参加延べ数

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

両親学級、パパママ教室等の参加人数は増加傾向にあり、参加者の満足度も高い。父の参加率も高くなっている。

### 問題点・課題等

キャンセル待ちで受講できない方もいるため、回数・定員人数の見直しが必要。仕事をしている方も受講できるように開催日の検討が必要。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)

参加者が増え対象者に求められている事業である。会場のスペース、マンパワーの確保が必要。

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了